

事業体（団体）名	大阪市水道局
----------	--------

事業名称	ホーチミン市水道総公社及びドンナイ省水道会社との技術交流
実施期間	現地調査：2023年9月10日～16日 訪日研修：2023年12月10日～16日
主催機関	大阪市水道局
事業概要・目的	<p>大阪市水道局では、平成21年12月にベトナム・ホーチミン市水道総公社（SAWACO：Saigon Water Corporation）と「技術交流に関する覚書」（以下「覚書」という。）を締結し、令和3年12月にはホーチミン市に隣接するドンナイ省の水道事業者であるドンナイ省水道会社（DOWACO：Dong Nai Water Supply Joint Stock Company）も加えた3者で覚書を締結し、以降、毎年技術交流を実施しております。</p> <p>令和5年度技術交流における訪日研修の実施にあたり、SAWACO・DOWACOの現状を詳細に把握するため、令和5年9月に現地調査を行いました。</p> <p>令和5年12月の訪日研修では、SAWACOから10名、DOWACOから5名の職員を受け入れ、「GISの有効活用」「安全な水の供給」「無収水対策」をテーマに技術交流を実施しました。当局が保有する施設や技術について説明・紹介するだけでなく、SAWACO・DOWACOからも取り組んでいる事例紹介を受け、その後、意見交換等を行いました。また、大阪市水道局海外水ビジネスパートナー企業から、SAWACO・DOWACOに対し技術交流のテーマに関連する製品・技術の紹介として、当局施設であるAquatic Osakaも見学いただきました。</p>

対象（相手）国・機関名	ベトナム：ホーチミン市水道総公社（SAWACO）、ドンナイ省水道会社（DOWACO）
-------------	--

写真



事例紹介 (SAWACO)



Aquatic Osaka 見学

事業体（団体）名	大阪市水道局
----------	--------

事業名称	CLAIR「インドネシア共和国・ジャンビ市水道事業運営能力向上支援事業（人材育成）」 訪日研修
実施期間	現地調査：2023年7月23日～29日 訪日研修：2023年11月4日～11日
主催機関	大阪市水道局
事業概要・目的	<p>大阪市水道局では、インドネシア共和国ジャンビ市の水道事業者であるジャンビ市水道公社（Tirta Mayang）と、ジャンビ市における安全で良質な水道供給の実現に向けた技術協力の実施を目的として、令和5年8月28日に「技術協力に関する覚書」を締結しています。</p> <p>令和5年度については、Tirta Mayangにおける水道事業に携わる職員の技術力の向上を目的として一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）から助成を受け「インドネシア共和国・ジャンビ市水道事業運営能力向上支援事業（人材育成）」を実施しました。</p> <p>本事業において訪日研修を実施するにあたり、Tirta Mayangにおける事業運営、人材育成の現状、ニーズを把握し、実効性の高い研修プログラムを作成するため、令和5年7月に現地を訪問しました。</p> <p>訪日研修では、Tirta Mayangから4名の職員を受入れ、「人材育成・事業運営」「浄水場の運転・維持管理」「水質管理」「漏水対策」をテーマに講義・実技研修を実施しました。</p>
対象（相手）国・機関名	インドネシア：ジャンビ市水道公社（Tirta Mayang）

写真



水質分析の実習



漏水調査実習

事業体（団体）名	大阪市水道局
----------	--------

事業名称	JICA 課題別研修「都市上水道維持管理（浄水・水質A）（給・配水A）コース」
実施期間	2023年6月1日～7月4日
主催機関	JICA
事業概要・目的	<p>大阪市水道局では、JICAが1994年度に開設した「集団研修（都市上水道維持管理）コース」を毎年継続して実施し、これまで多くの研修生の受け入れを行ってきました。2012年度からは「給・配水コース」「浄水・水質コース」の2コースに分けて、より専門的な研修を実施し、2016年度からは、多様化する研修員のニーズに効率的・効果的に対応するため京阪神地区（大阪市・神戸市・京都市・堺市（2020年度～））が連携し、各都市が保有する技術力や施設を有効に活用した研修を実施しています。</p> <p>コロナ禍のため2020年度は中止、2021～2022年度はWEBによる研修となりましたが、2023年度は4年ぶりに対面での訪日研修を行いました。各研修員は、水道施設の維持管理や浄水処理技術等の講義や実習に加え、研修生が抱える自国の課題解決に向けて、研修生とのニーズディスカッションや活用可能な日本の技術を踏まえたコンサルテーションを行い、アクションプランを作成しました。</p>
対象（相手）国・機関名	フィリピン、パキスタン、ヨルダン、北マケドニア、ザンビア、セネガル、バプアニューギニア、ソロモン 東ティモール、バングラデシュ、マラウイ、サモア、ペルー、ホンジュラス、ラオス、ネパール（研修員：計16名）

写真



コンサルテーション



浄水処理に関する実習

事業体（団体）名	大阪市水道局
----------	--------

事業名称	ホーチミン市水道総公社 NOC研修
実施期間	2023年4月10日～19日
主催機関	大阪市水道局
事業概要・目的	<p>大阪市水道局では、平成21年12月にホーチミン市水道総公社（以下「SAWACO」という。）と締結した「技術交流に関する覚書」に基づき、技術交流を実施しております。</p> <p>SAWACOでは、現在、各浄水場の運転管理データ、各種水質データ、給配水管情報、お客さま情報などを統合的に管理し、事業運営の効率化を図るため、ネットワークオペレーションセンター(NOC)を本社に設置することを検討しており、総合水運用など集約化した運転管理やその他のシステムをこれまで導入してきた当局に対し、NOC整備に関する研修受け入れの依頼がありました。</p> <p>本研修では、SAWACOから6名の職員を受け入れ、総合水運用センターの概要や水質テレメータシステム、配水情報システムなど各種システムについての講義を行いました。また、SAWACOの抱える課題解決に資する製品や技術を保有している海外水ビジネスパートナー企業の事業所見学や技術説明を実施しました。</p>

対象（相手）国・機関名	ベトナム：ホーチミン市水道総公社（SAWACO）
-------------	--------------------------

写真



総合水運用センター見学



パートナー企業事業所見学